

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2022 助成の概要と推薦理由

助成番号 22-1-1

プロジェクト名 小児病棟の付き添い家族に温かい食事を届け、
心も支える「お弁当 de スマイリング」事業
普及プロジェクト

団体名 特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

代表者名 光原 ゆき

所在地 東京都

助成額 170万円

助成期間 2022年7月1日～2023年6月30日

設立年 2014年

URL <https://momsmile.jp/>



入院している子どもに付き添う家族（主に母親）は、子どものベッドでの添い寝、もしくは付き添い用の簡易ベッドで寝ることが多いが、夜中の頻回の見回りや電信音などで起こされ、睡眠不足になりやすい。また付き添い家族には病院の食事は用意されないため、コンビニや売店などのおにぎりや菓子パンなどで済ませる人も多い。さらに長期入院になると、仕事を持っている母親は休職や退職を余儀なくされることから、支出をおさえるために食事の回数を減らしたり、子どもの食べ残しを食べたりするだけで何とかしのいでいる。睡眠や栄養の不足から体調を崩す母親も多いが、病院や支援団体のサポート体制は整っていない。

この団体は、入院中の子どもに付き添う家族の心身の健康を守るために、手作りの温かい食事やお弁当、独自に開発したレトルト食（缶詰）などを届ける活動を実施している。また付き添い家族のおかれている現状を調査し、支援体制の整備を目指した提言にも取り組んでいる。

今回の助成では、病気の子どもやその家族を支援している全国の団体に食支援に関する実態調査を行い、当団体のサイトに一元化した情報を掲載する。また団体がこれまで培ってきたノウハウによる複数の事業パターンで食支援のパイロット事業を実施する。パイロット事業を通して継続的に食事を届けることができるよう議論を重ね、運営方法の定型化を目指す。

本助成を通じて、付き添い家族を支える食支援の仕組みがそれぞれの地域に根差した展開につながるよう、丁寧な対話を重ねながら取り組んで欲しい。また食支援に取り組んでいる、もしくは関心のある団体を掘り起こすことで付き添い家族を支えるネットワークがゆるやかに形成されることを期待したい。